

やさしい心 あたたかい手 あふれる笑顔



秋の園遊祭の一コマ 家族と共に・・・

いわさき荘だより

平成 23 年
11 月号

発行：いわき厚生会
編集：広報委員会

東日本大震災を経て

施設長 橋本 紋

▼千年に一度といわれる、東日本大震災が発生して早や八ヶ月が過ぎます。

▼皆様のなかにも、地震や津波で被害を受けた方、又原発事故の放射能を避けるためにご家族が離散している方等、多くの方々が深い悲しみと苦しみに耐えている事と存じます。心からお見舞い申し上げますとともに、一刻も早い復旧・復興・除染が進むことを願うばかりです。



仲のいい職員とともにピース！

▼いわさき荘は、幸い入所者や職員に怪我一人出さずに済み、建物の被害も軽度ですみました。ただ皆様も御苦労されたように、ライフラインが遮断され水・ガス・灯油・ガソリン・食料等の確保に翻弄され、原発事故の拡大がさらに不安を増長させ、市内の多くの病院が県外に避難しました。厳しい中で、理事長を先頭に職員が施設に泊り込み、物資の確保と入所者の生活維持に必死でした。この時期に、ご家族の皆さんや全国各地から貴重な救援物資がたくさん届けられ、震災から2週間程度でほぼ回復することができました。ご支援いただきました皆様へ心から感謝申し上げます。

▼いわさき荘が早期に回復することができ、三月下旬以降には隣接する長倉小学校や湯本高校へ避難された方々へのお風呂の解放や炊き出し提供、さらに「ゆったり館」へ避難された特別養護老人ホーム翠祥園への職員派遣、軽費老人ホーム悠々の里へのお風呂の解放、有料老人ホームパノラマへの給水等の支援活動を展開出来ました。今回の大震災を経て、いわさき荘が施設の機能や人材を活用し、地域の福祉拠点として貢献できる事を確信しました。

秋の園遊祭

▼十月十五日(土)午後2時、待ちに待った秋の園遊祭が挙行されました。今年最初の「春の園遊祭」は東日本大震災とそれに続いた原発事故の影響もあり止むなく中止となり1年ぶりの開催・・・

▼ところがこの日はあいにくの天気で折角前日より準備していた荘庭ではなく室内(3階食堂)にて行われました。それでもボランティア様のご協力により入所者の皆さんは満面の笑みを浮かべ楽しんでいただけたので職員一同ホッと胸をなで下ろした次第でした。



レイをさげ気分はハワイアン!



フラに「ヒョットコ」参上!



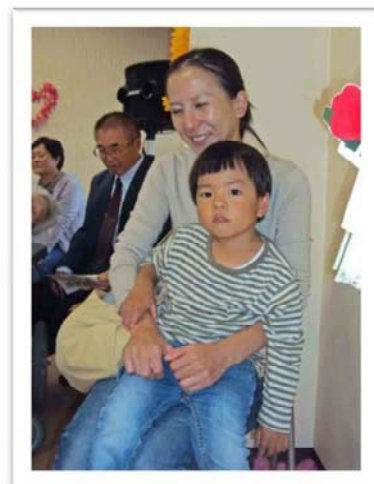
佐藤千雪様姉妹です



舟木良子様親子です



往年?のフラガール♪



ご家族様の笑顔がたいへん印象的でした



むつみ保育所



▼九月十三日、恒例のむつみ保育所の園児との交流会が開催されました。お孫さん否、ひ孫さんほどの園児たちのかわいい演技に目を細めみつめていました。



プレゼントの貼り絵にご満悦の様子



三宝保育園



▼十一月二日、四倉町、三宝保育園の年長組の園児ご一行様の突然の訪問がありました。急遽3階食堂に特製ステージを設えお遊戯、お歌と続きプレゼント贈呈と楽しいひと時を過ごされました。



握手で「また会いましょう」



翠の杜高等学校 各行事に参加して

★秋の園遊会（十月十五日）
★ボランティア体験

▼老人ホームでボランティア活動をさせてもらうのは初めてでしたが、やってみて楽しいと感じました。利用者様から「ありがとう」と声をかけてもらえるのがとても嬉しかったです。将来は福祉関係の仕事もやってみたいと思いました。

▼不安もありましたが、終わってみると充実した一日だったと思うことができました。



参加者全員で記念撮影！

（2年、男子）

（3年、女子）

▼将来は福祉関係の仕事につきたいと考えているので今回参加しました。大変な仕事だとは思いますが、やはり自分には向いているのではないかと考えます。また参加したいです。

★施設芋煮会（十一月三日）

・利用者様の笑顔がとても良かったです。
・利用者様に対し不安な顔や悲しい顔を見せない介護士は立派でした。



ボランティア3人トリオ！

・利用者様を楽しませる姿をとてますばらしく思いました。
・利用者様が笑顔で食事を摂っているのを嬉しく思いました。



・準備や出し物とかいろいろ勉強になりました。
・今後手伝い等がありましたら声かけて頂きたいと思います。

医務室担当より

▼こんにちは、医務室からのお便りです。厳しい残暑が続いておりましてが秋の深まりと共に気温が低下してきた今日この頃、職員一同入所者様の体調管理に鋭意努力してまいります。皆様いかがお過ごしでしょうか？

▼今年には震災等の影響でインフルエンザ対策が例年と比較し若干遅れてはありましたが施設においては十月二十一日よりインフルエンザ予防接種を施行しました。また感染対策委員会を先頭にインフルエンザを施設内にまん延させないよう手洗い・うがいを励行し水分摂取にも心がけ利用者の皆様へ積極的に声かけを行っています。

余談ですが・・・

看護師のユニホームが白衣となり天使？に変身しました。どうでしょう？



本人談：白衣の天使だそうです

▼これからますます寒くなってきましたので栄養・睡眠・水分・うがい・手洗いに心がけ、また面会等で来荘されるご家族の皆さんにおかれましては玄関・事務所脇に備えつけのマスクの着用、アルコールによる手指消毒、次亜塩素酸水による全身殺菌を必ず実施し施設内への感染要因の持ち込みを極力払拭するようお願いいたします。

管理栄養士より



対策講座

☆食べ物による対策

※放射性物質（ヨウ素）が甲状腺に集まることを防ぐ為ヨード剤を摂取するのが医学的対処法ですが、食ではヨウ素を大量に含む海藻類を摂ることが一番です。特に昆布には良質の安定ヨウ素がたくさん含まれています。

◎昆布の摂取・・・十センチ角の昆布1枚に含まれるヨウ素十八mg(ただしと昆布の両方を同時に摂取する事で約三十六mgの摂取が可能でヨウ素剤ほぼ1錠に相当すると言われています。)

・この他にも放射線対策に効果のある食品をほんの一例ですが紹介しておきます。

◎自然発酵させた有機の味噌
◎純正の醤油
◎ゴマ塩を積極的に摂取する(血液を浄化し、血管を強くします。免疫力を高めた体内の蓄積した毒素を排出する力があります。)

◎梅干しを必ず食べましょう(血液を浄化、血管を強くし細胞を引き締め、また毒素を排出し免疫力も高めます。)

☆気をつけたい食べ物と飲み物

※放射線を内外共に被ばくする可能性のある状態で、特に気をつけるべき食べ物や飲み物は次のようなものです。

◎白砂糖を大量に使用したお菓子類(白砂糖は血液を溶血させます)
▼放射線とは異なりますが、血液を溶かし貧血状態を作り出し細胞の力や臓器の機能を大幅に弱めます。過剰に食へることは被ばくに対して抵抗力のない脆弱な体を作り出すことになってしまいますので、出来る限り自然な食べ物を選択し心がけて生活していきたいと思えます。

リハビリ室より

徒然ツイト

▼大震災から早や八ヶ月が過ぎようとしています。被災後約二週間は重要なライフラインが壊滅的な被害を被りリハビリ訓練はほとんど手がつけられない状態でしたが三月末よりベッドサイド訓練など出来る範囲内の訓練で何とか機能維持を保つことができた次第です。見舞われ何もかもが振り出しに戻り気分が滅入っていた時、皆様のご協力もあってゴールデンウィーク明けの頃には以前のような訓練内容に戻すことができた次第です。



▼秋の彼岸が過ぎた頃、道路脇にたくさんのお彼岸花が並んで咲いている様子が見受けられました。震災で亡くなられた方々を供養するが如くに・・・



▼思いおこせば過去に経験したことがない難局の繰り返しでしたが今となっては懐かしい思い出です。今後は利用者様が一日でも長く心身共に安定し幸せな生活を過ごされるようお願いいたします。

デイサービスセンター

恒例、民謡ショー

▼敬老会の一環として九月十六日
〜二十七日までの四日間、恒例の民
謡ショーが開催されました。民謡歌
手・門馬妙子様（日本コロムビアレ
コード）&如水会の皆様が華やかな
雰囲気の中、聴き慣れた東北地方
へと披露され、利用者の皆さんも一
緒に口ずさみ大いに楽しんでいま
した。



トピックス

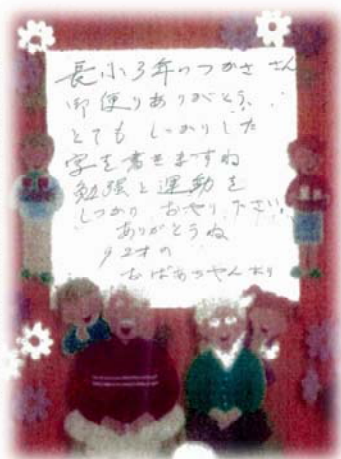
◎寄贈品

▼東京都町田市在住の山田玲子様
より刺し子の布巾(三十枚)の寄贈
がございました。報告します。柄
についてですが、「菱出」「七宝」「雷
文」「変わり雷文」「角亀甲」「野分」
「麻の葉」「十字つなぎ」「網代」「立
三柘」「紗綾形」「霞亀甲」等、雅(み
やび)な呼び名で初めて伺ったもの
もございました。ただ聞いた話によ
り、ますと刺し子は大変手間がかか
るとのこと、その御苦労を思うと
感謝せずにはおられませんのでこ
の場をお借りして御礼申し上げます。
追伸・使うのがもったいない!



◎お礼の手紙

▼敬老の日を前にいわき市より委
託を受けて実施している配食サー
ビス(昼食)のお弁当に隣接する長
倉小の児童からのお便りを添えた
ところ利用者(舟木トシ様、九十二
歳)からお礼のお手紙が届いたので
紹介しておきます。



長小3年の「つかさ」さん

お便りありがとう

とてもしっかりした

字を書きますね

勉強と運動を

しっかりおやり下さい

ありがとうね

九十二才の

おばあちゃんより

◇誕生者紹介◇

九月

山田 八重子様 七十八歳
堀江 憲二様 八十六歳
笠井 孝七様 九十二歳
椎名 とく江様 九十一歳
若松 トモエ様 七十九歳
鈴木 ヨシノ様 九十七歳

十月

吉田 スケノ様 九十四歳
山田 敏夫様 七十五歳
柳内 秋一様 九十一歳
四家 ミツコ様 八十八歳
佐藤 千雪様 六十三歳
鈴木 イチ様 八十七歳
伊藤 あきの様 八十八歳
高橋 朝徳様 八十三歳
天野 たみえ様 七十一歳

十一月

矢吹 カメヨ様 七十六歳
樋渡 イク様 八十二歳
高橋 連勝夫様 七十四歳
山内 光子様 六十歳
村田 キクエ様 八十九歳
大平 洋様 七十九歳
本間 ハツヨ様 九十七歳

デイサービスセンター
誕生者紹介

九月

鈴木 イクヨ様 八十四歳
服部 アキイ様 九十三歳

十月

越 玉子様 八十歳
雲藤 チヨ子様 八十四歳
山崎 弘壽様 七十七歳
阿部 孝久様 七十九歳
鈴木 克好様 八十五歳

十一月

大井川 フク様 八十八歳
石川 キヌエ様 八十七歳
志賀 タケ子様 九十一歳
小湊 フク様 七十九歳



吉田スケノ様、誕生会にて

新人職員紹介コーナー

▼七月よりいわさき荘で働かせて頂いております草野と星野と申します。今までの経験をいかしてがんばりたいと思います。



介護職員：星野恵美



介護職員：草野由美子



看護職員：生田目恵美子

▼十月二十四日よりデイサービスセンターにて仕事をさせて頂くことになり右も左も分らずモタモタと足手まといと思いますが宜しくお願いします。

様のご家族様へ

担当：_____

～編集後記～

「人の噂も七十五日」では・・・？

立冬をむかえ朝夕だいぶ肌寒くなってきた今日この頃、皆様如何お過ごしでしょうか？さて戦後最大級の危機と言われた震災・原発事故から8ヶ月になりますが報道等ではさっぱり音沙汰がなくなってしまい更に国政の場ではTPP交渉に参加するか否かで異様な盛り上がりを見せています・・・が、どうせ次期選挙をにらんでの駆け引き（パフォーマンス）に過ぎない。もっと重要な事案が置き去りにされているように見えるのは私だけでしょうか？（-_-）；

いわさき荘広報委員会委員一同

メール：info@iwasakisou.jp

ホームページ：http://iwasakisou.jp/